

こ が
古河



Contents 〈目次〉

- 3 「古河桃むすめ」オーディションへの参加者を募集
- 4 - 7 <特集> 「市長と語ろうまちづくり」災害に強いまちづくり/ホームページで災害情報を代理掲載
- 8 ◆「古河市のまちづくり」に関する市民アンケート調査結果
- 9 ◆障がいのある人の日常生活を応援します
- 10 ◆古河市の魅力発信！古河ブランドで特産品をPR/12月は地球温暖化防止月間です
- 11 ◆古河市消防団が準優勝！
- 12 ◆叙勲・表彰/全国大会出場
- 13 健康百科/公園日和
- 14 キラリ！輝く人たち
- 15 今月の古河っ子/わたしの夢
- 16 古河歴史見聞録
- 17 図書館の本棚から/古河今昔物語
- 18 - 21 まちの話題Report！
- 22 - 23 子育て情報
- 24 - 25 古河インフォメーション
- 26 - 35 お知らせページ
- 36 Kogastagram/読者アンケート

針谷市長からのメッセージ



今年も残すところあと1カ月となりました。皆さんにとって平成30年はどのような年でしたか？
 今年は、記録的猛暑や豪雨の被害が日本各地で相次ぎ、自然災害の恐ろしさを目の当たりにした1年でした。「私は関係ない」「私は大丈夫」と思わず、日頃から万全な備えをお願いします。
 市としても、地域のつながりを深め、災害に強いまちづくりを推進していきたいと思っております。



P 18



P 19

P 20



P 21



今月の表紙は「子ども神輿」

10月28日に行われたさんさんまつりでの子ども神輿の様子です。子どもたちが「ワッショイ、ワッショイ」と元気よく神輿を担ぐ姿に、大勢の観客から大きな拍手と声援が送られました。



「古河桃むすめ」オーディションへの参加者を募集

古河の魅力を一緒にPRしてみませんか？

応募資格

- ①市内・近隣在住の満18歳以上(H31.1.1現在)
※高校生は対象外。未婚・既婚は問いません。
- ②2年にわたって古河市の観光行事に積極的に取り組める人

募集人数 3人(前年の桃むすめ3人と計6人で活動)

活動内容 桃まつりを始めとしたイベントでのお出迎え、キャンペーン、一日署長など、年間を通して古河市をPR。またブログなどのSNSで観光イベントを宣伝

謝礼 基本1日1万円(半日の場合は5千円)

任期 2年

応募方法 各庁舎等に設置してある応募用紙に必要事項を記入の上、申し込み☎FAX(HP)

応募期限 1月15日(火)

※詳細はホームページをご覧ください。



申込・問 古河市観光協会(☎観光物産課内)
[〒306-8601古河市長谷町38-18] TEL23-1266



【オーディション】

日時 1月19日(土)10時~12時30分
場所 市役所古河庁舎



「市長と語ろうまちづくり」

災害に強いまちづくり

～地域防災力の向上による減災～

9月28日から11月13日まで9回開催された「市長と語ろうまちづくり」。今年、自助・共助・公助の連携を強化することで、地域防災力向上による減災を目的として行いました。

市長が当日話をした内容や質問などの一部を紹介します。

減災について考える

近年、全国各地で豪雨や大地震等が発生し、大きな被害が頻発しています。3年前の関東・東北豪雨や今年7月の西日本豪雨など、地球の気候変動の影響が指摘される中、私たちのまちにおいても大災害は起こり得るものとして、真剣に受け止めていくべきではありません。

地震や豪雨などの自然現象は、残念ながら人間の力では止めることができません。しかし、災害による被害については、私たちの普段からの備えによって減らすことが可能です。

自然災害から得た教訓①

まず、平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災です。この災害での教訓は、災害は思いもしない所に、思いもしない形で、突然発生するということを思い知らされました。また、大きな災害であればあるほど、国や自治体の救助・救援に時間がかかるため、住民による自助や共助の力が大きく表れた事例でもありました。5ページ(右上)のグラフは、阪神・淡路大震災の発生後、倒壊した建物等の下敷きになった人を、誰が救出したのかを調べたものです。

自力や家族といった自助によるものは約67%、友人や隣人、通行人といった共助によるものは約31%であったのに対して、救助隊といった公助によるものは約2%しかありませんでした。まさに、自助・共助が命を守ったということが言えます。

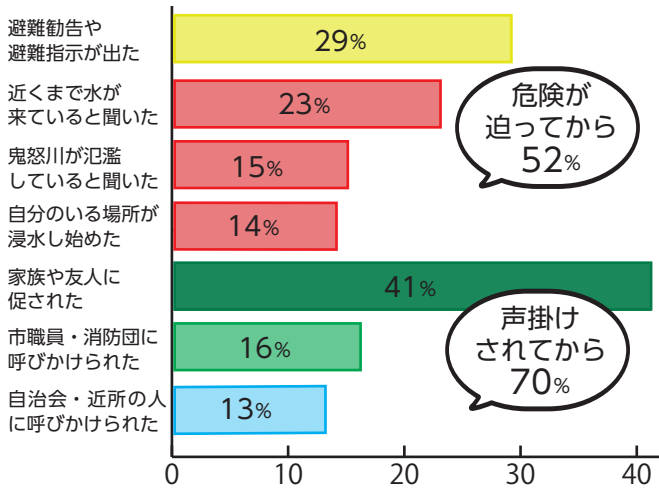
自然災害から得た教訓②

次は、平成27年9月に発生した関東・東北豪雨です。この災害は、鬼怒川の堤防が決壊したことで大きな被害が発生しました。もっと早い段階で避難指示が出せなかったのかなど、大きな反省が残ったと聞いています。

ここでの教訓は、①河川上流の降雨量に特に注意をすること②水位予測に基づいた確な避難勧告等の出し方が大変重要であるということ③人はなかなか逃げないということです。5ページ(左上)のグラフは、災害時における避難開始の動機を尋ねたものです。そこから分かるのは、市が発令した避難勧告や避難指示で逃げた人はわずか29%であり、52%の人は実際に危険を目にしないと逃げないということでした。一方で、70%の人は声を掛けられると逃げるといふことも分かりました。

常総市の水害におけるアンケート

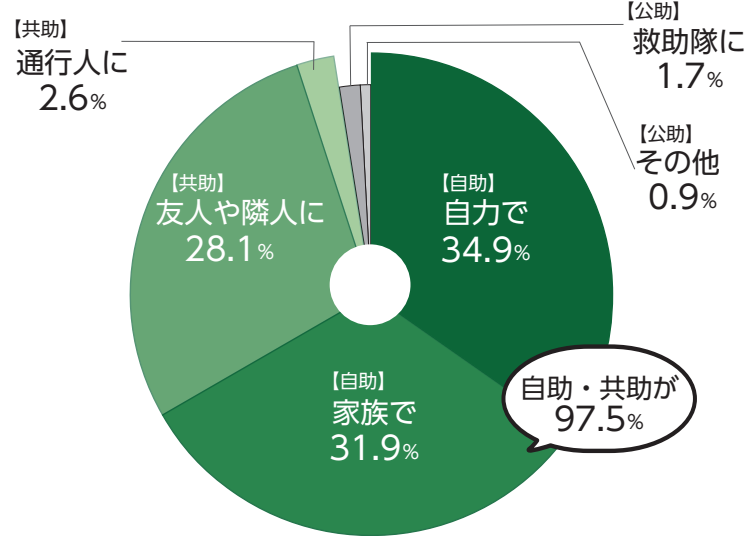
～避難の動機（立ち退き避難）についての質問～
（複数回答）



資料：「鬼怒川決壊 常総市の住民はどのように避難したのか？」
放送研究と調査 AUGUST 2016

自助・共助の重要性（阪神・淡路大震災）

～生き埋めや閉じ込められた際の救助主体～



資料：1995年兵庫県南部地震における火災に関する報告書
（日本火災学会）

私は、「人から声を掛けられると逃げる」という回答結果に着目しています。地域における助け合いである共助の取り組みとして、普段からの声掛けが重要だと考えています。

自助・共助の重要性

行政が、市民の生命や財産等を守るということは当然の使命です。しかし、阪神・淡路大震災における自助・共助・公助の割合を見ると7対2対1になっており、公助がほとんど機能しませんでした。道路の寸断で孤立地域の救助に向かえないことや、市役所自体が被災してしまうなど、大災害の状況下では公助に限界があることが分かりました。

そこで、自助や共助を高める取り組みが必要になってきます。まず最初に、自分と家族を守る取り組みである自助についてです。1年に1回は、家族みんなで防災会議を行い、避難先への経路や家族との連絡方法などを確認し合い、「わが家のルール」を決めてください。また、防災訓練等へも積極的に参加し、防災知識の習得にも努めてください。

次に、地域での助け合いである共助についてです。最善の方法として、自主防災組織を結成し、防災活

動に取り組んでいくことが挙げられます。

自主防災組織は、平常時、防災知識の普及や防災訓練、防災マップの作成などに取り組んでいます。災害時には、情報収集、避難誘導、給食・給水活動などを行います。

また、災害時要支援者のサポートも、共助の力を高める重要な要素です。地域による共助を推進し、災害に備えてください。

地域防災力を高める

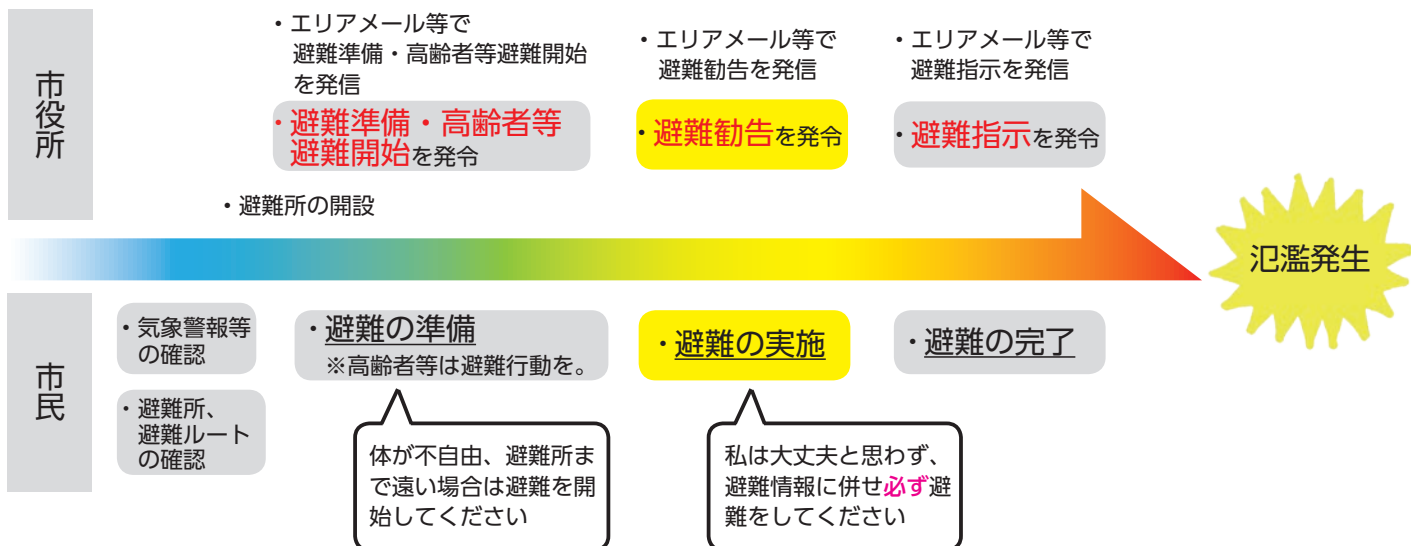
行政や公的機関による公助に加え、自分と家族の身は自分たちで守る自助、地域や身近にいる人同士が助け合う共助との連携が大きな力となります。

この大きな力を「地域防災力」と呼んでいます。自助・共助・公助の連携が強くなるほど地域防災力は高まり、減災に対する効果が発揮できるとされています。自然災害はいつ起きるか分からないので、待ったなしの状態です。

普段から、自分でできることや家族でできること、近所の人と力を合わせてできることを考え、いつ起こるか分からない災害に備えておくことが大切だと考えています。

□洪水時の避難行動

台風などの上陸により河川堤防の決壊を想定したタイムライン。体が不自由・避難所まで遠い・浸水域に住んでいるなど、自身の状況に合わせたマイタイムラインを考えてみましょう。



洪水時の避難行動について

市では、洪水時の避難情報を気象情報や河川の水位等を勘案しながら、原則、段階的に発令します。そこで、市民の皆さんには、発令される避難情報を基に、自分はそのように避難したらいいのか考えていただきたいと思えます。

避難に支援が必要なのか、避難先への距離が遠いのか、あるいは移動手段は徒歩なのか車なのかなど、安全に避難できるタイミングは人それぞれです。

洪水時の避難行動として、逃げ遅れないことが大切であり、自分なりに余裕を持って安全に避難できる行動計画、いわゆる「マイタイムライン」を考えていくことが大変重要となります。

私は大丈夫と思ってしまう怖さ

身の周りで被害が起きていない場合、人は災害の危険性を過小評価して、自身の危険として受け止めない習性があるようです。

「そんなことが起こるはずはない」「前回は大丈夫だった」「周りの人が逃げていないから大丈夫」など、心の中で「自分は大丈夫である

こと」の理由を探してしまうようです。

こうした習性が、洪水時においては逃げ遅れにつながってしまいます。「まさかこんなことになるとは思わなかった」という被災者の話は、7月の西日本豪雨でも多く聞かれました。

避難行動をとる際には、こうした人間の習性を自分の弱点として理解し、これを克服していくことが肝心です。

災害に強いまちづくりに向けて

最後に、自然災害は必ず起こるという前提で、日頃から備える必要があります。たとえ災害が起こったとしても、被害を最小限にするための取り組みが大切です。その際は、行政の力だけでは住民の安心安全を十分に確保できないのが過去の教訓から明らかになっています。

市民の皆さんには、「自分の命や自分のまちは自分たちで守る」それが地域の安全にもつながることを、ご理解いただきたいと思えます。そして、皆さんの「自助・共助の力」を高め、行政の公助と連携を取り、災害に強いまちづくりを一緒に進めていきましょう。

□市長と語ろうまちづくりでの質問

災害時に自分たちはどうしたらいいのか、防災対策の現状など、参加者からの質問の一部を紹介します。



▲回答する針谷市長

Q 東日本大震災では、余震で倒壊した避難所があったようだが、市内の避難所は大丈夫なのか？

A 避難所・避難場所は全て耐震診断、耐震工事が終わっています。大きな地震の場合は、応急危険度判定士が、避難所の安全を確認します。

Q 平成 27 年の豪雨の際に避難をしようとしたら道路が冠水して行くことができなかった。道路の冠水対策は大丈夫なのか？

A 全ての道路を整備することはできないので、ハザードマップの冠水箇所を避けて避難してください。



姉妹都市 福井県大野市と災害時連携

ホームページで災害情報を代理掲載

平成25年11月に姉妹都市である福井県大野市と「姉妹都市の災害時における行政情報に関する覚書」を取り交わしました。古河市が被災し、市ホームページで情報を発信することができなくなった場合には、災害情報などが大野市のホームページに代理掲載されます。

いつ起こるか分からない災害に備えるために、大野市のホームページを「お気に入り」や「ブックマーク」に登録するなど、被災時に閲覧できる準備をお願いします。

【問】 ☎秘書広報課Tel.92-3111



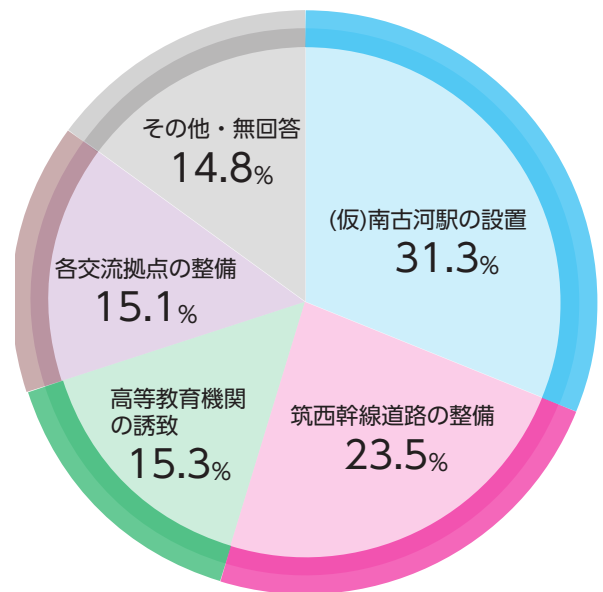
「古河市のまちづくり」に関する 市民アンケート調査結果(一部抜粋)

この市民アンケートは、平成17年に策定した「新市建設計画」における「先導的プロジェクト」等について、合併後13年が経過した現在、市民の皆さんのニーズがどのように変化しているのかなどを把握するために実施したものです。【問】 ☎プロジェクト推進室TEL 92-3111

調査の概要

期間 8月27日～9月12日
対象 市内在住の満18歳以上の男女3,000人
 ※住民基本台帳から無作為抽出。
回答数 1,003通
回収率 33.4%

先導的プロジェクトへの関心



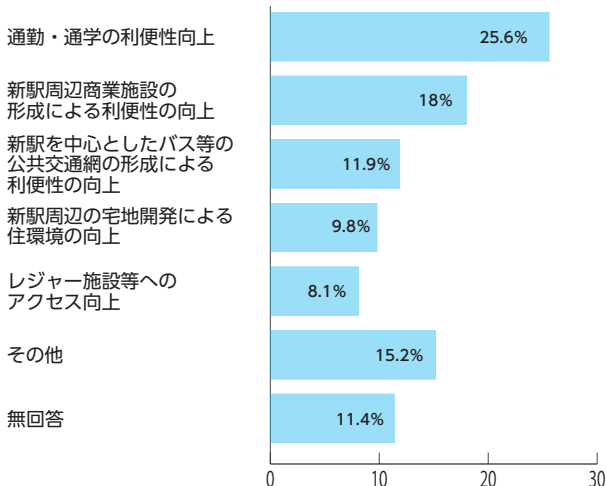
— 新市建設計画 —

平成17年策定
古河市・総和町・三和町合併協議会

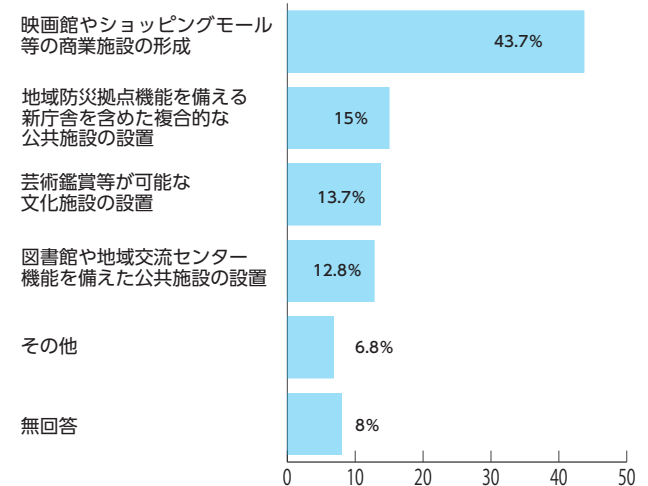
【先導的プロジェクト】

1. (仮)南古河駅の設置
2. 筑西幹線道路の整備
3. 高等教育機関の誘致
4. 各交流拠点の整備

(仮)南古河駅の設置に期待する効果



各交流拠点(文化交流拠点)の整備に期待する効果



調査にご協力いただきありがとうございました。本調査結果の詳細は、各庁舎の窓口および市ホームページでご覧になれます。



本アンケートと同様の内容でWEBアンケートを実施しています。
市ホームページまたはQRコードからアクセスしていただき、回答にご協力ください。



障がいのある人の日常生活を応援します

市では、障がいのある人が、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、さまざまな生活支援を行っています。医療費助成や各種サービス等の利用を希望する人は、事前にご相談ください。

【問】 ④障がい福祉課Tel.92-4919

「障がい児・者ガイドブック」
「古河市バリアフリーマップ」
は市ホームページをご覧ください。



□医療費の一部を助成します(自立支援医療費制度)

名称	対象	内容
精神通院医療費	精神障がいのある人	通院治療費の一部助成
更生医療費	身体障害者手帳を持っている18歳以上で、手術等により確実な治療効果が期待できる人	手術費・通院治療費の一部助成
育成医療費	18歳未満でそのまま放置すると、将来身体に障がいが残ると認められる人	手術費・通院治療費の一部助成

※費用は原則1割負担(所得により負担上限額あり)。

□主な障がい福祉サービス(一部)

名称	対象	内容
① 介護給付	身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児等	日常生活や療養に必要な介護(ホームヘルプ、重度訪問介護、行動援護、短期入所、生活介護等)
② 訓練等給付	身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者等	自立して地域で暮らしていくために必要な知識や技術を身につける支援(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援等)
③ 補装具購入・修理費の助成	身体障害者手帳所持者、難病患者等	盲人用安全杖、義肢、車椅子、補聴器等
④ 日常生活用具購入費の助成	身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、難病患者等	入浴補助用具、拡大読書器、特殊寝台、情報受信装置、ストマ用装具等
⑤ 手話通訳者等の派遣	聴覚障害や音声言語機能に障がいのある人	病院や学校、各種相談に行くときに、手話通訳者や要約筆記者を派遣

※①～④の費用は、原則1割負担(所得により負担上限額あり)。⑤は費用無料。

□各種手当を支給します

名称	費用
特別障害者手当	月額2万6,810円
障害児福祉手当	月額1万4,580円
特別児童扶養手当	月額5万1,450円(1級) 月額3万4,270円(2級)
在宅心身障害児福祉手当	月額3,000円 ※障害児福祉手当との併給はできません。

□申請窓口

場所
④障がい福祉課
⑤総市民総合窓口課
古河庁舎市民総合窓口室
三和庁舎市民総合窓口室

□相談窓口へ気軽に相談ください

障がいのある人やその家族等を対象に、日常生活上の不安や悩み、福祉サービスの案内など、生活全般について専門知識を持った職員が相談に応じます。

相談支援センター等	所在地	連絡先	利用時間
青嵐荘つくし園相談支援事業所	上大野2290-1	Tel.23-1161 FAX23-1162	年中無休 8時30分～17時30分
あじさい学園相談支援事業所	鴻巣1111	Tel.48-0431 FAX48-0433	月曜日～金曜日 8時～17時
まくらがの里どんぐり	上大野1517-1	Tel.97-1123 FAX98-0220	月曜日～金曜日 9時～17時
ライフサポートセンターネーブル	下大野2165-2	Tel.92-1288 FAX92-2388	月曜日～金曜日 8時30分～17時30分
地域活動支援センター ⁵⁵⁴ 煌 ※精神障がいのある人のみ。	坂東市沓掛 411-1	Tel.0297-30-3071 FAX0297-30-3072	月曜日～土曜日 9時～17時
障害者虐待防止センター	—	Tel.0120-06-3801	年中無休(24時間対応)

古河市の魅力発信！ 古河ブランドで特産品をPR



たかみにゃん石



どいしゃむ位

市では、市内の産品の中で特に優れたもの、安心・安全・高品質な商品を「古河ブランド」として認証しています。認証された産品には認証シールが貼られ、市内外の物産イベントなどで広く紹介されます。平成30年度の審査会において、新たに下の2品が認証され「古河ブランド」に加わりました。

今後も、魅力あふれる多彩な特産品を全国に発信していくことで、まちの活性化を図っていきます。

【問】 ☎観光物産課Tel.22-5111

🌿 こがにゃんこクッキー

古河市非公認キャラクター「こがにゃんこ」のたかみにゃん石と、どいしゃむ位の形に型抜きされたクッキー。プレーン、ココア、さし茶の3種類の味が楽しめます。



🌿 古河公方公園摘み やぶ北茶

古河公方公園の茶畑で摘まれた「やぶ北茶」。長時間蒸す深蒸し製法で作られており、さし茶のしっかりとした味と香りが楽しむことができます。



12月は地球温暖化防止月間です

家庭におけるエネルギー消費量は、ライフスタイルの変化や家電製品の普及に伴い、年々増加し続けています。特に、冬期は暖房機器の使用や、年末にかけての自動車利用の増加等に伴い石油・ガス等の化石燃料を使用する機会が増加します。このため、温暖化の主な原因となる二酸化炭素や大気汚染の主な原因となる窒素酸化物などが多く排出されています。

この機会に、環境にもお財布にもやさしい省エネ・節電を実践してみましよう。

【問】 ☎環境課Tel.76-1511

✓ 台所での工夫

- ・電気ポットを長時間使用しないときは、電源プラグを抜きましょう
- ・食器を洗うときは、ガス給湯器を低温に設定しましょう
- ・熱いものは冷ましてから冷蔵庫に保存しましょう

✓ お風呂での工夫

- ・入浴の間隔は空けないようにしましょう
- ・浴槽のふたは閉めましょう

✓ リビングでの工夫

- ・エアコン利用時は、風向きを上手に調整しましょう(風向板は冷房では水平、暖房では下向きに)
- ・扇風機を使って空気を循環させましょう





古河市消防団が準優勝！

10月19日、富山県で開催された第26回全国消防操法大会に出場した古河市消防団(第11分団)が、初出場にして見事準優勝に輝きました。市として初めての快挙を成し遂げた消防団員の皆さんおめでとうございます。

【問】☎消防防災課Tel 92-3111

大会成績順位表

ポンプ車の部		
順位	都道府県名	消防団名
優勝	栃木県	益子町消防団
準優勝	富山県	砺波市消防団
	茨城県	古河市消防団
	鳥取県	米子市消防団

操法大会出場隊員

担当種別	氏名	行政区
指揮者	茂田重美	東牛谷
1番員	佐藤賢一	西牛谷
2番員	野本直樹	八幡町
3番員	佐藤裕之	西牛谷
4番員	舘野大亮	東牛谷
補助員	舘野悟	東牛谷



□消防ポンプ操法とは

火災消火を想定した基本操作の訓練。設置された防火水槽から吸水し、火災現場を意識した火点と呼ばれる的をめがけて放水し、撤収するまでの一連の操作の習得を目指すもの。

消防団員を募集中

消防団は、地域の安心と安全を守るため、日常の火災予防、有事の際の消火や救助を行う地域防災のリーダーとして活動を行っています。

住み慣れた地域を災害から守り、次の世代が安心して暮らすために、あなたの力を必要としています。消防団員として活動してみませんか。

【問】☎消防防災課Tel92-3111



▲パトロールに出発する前の女性消防団員

秋の叙勲

瑞宝小綬章



津島隆一さん
(70歳、中田)
元東京都港湾局長

旭日双光章



茂田絹子さん
(79歳、中田)
元古河市議会議員

旭日双光章



野村利夫さん
(71歳、本町)
元古河商工会議所
副会頭

瑞宝単光章



荒井富男さん
(76歳、上辺見)
元防衛庁技官

瑞宝単光章



栗原忠一さん
(65歳、東本町)
元東武鉄道森林公園
検修区長

危険業務従事者叙勲

文部科学大臣表彰

瑞宝双光章



岩永峯生さん
(71歳、小堤)
元警視庁警部

瑞宝双光章



荒井豊さん
(61歳、本町)
元3等陸佐

瑞宝双光章



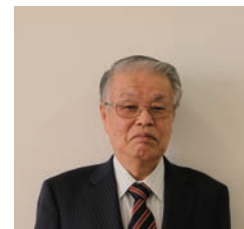
野内治さん
(61歳、仁連)
元2等陸尉

瑞宝単光章



稲葉真也さん
(74歳、三和)
元茨城西南地方広域
市町村圏事務組合
消防司令

社会教育功労者



沼田匡史さん
(79歳、東)
社会教育委員

全国大会出場

第49回ジュニアオリンピック 陸上競技大会

【男子200m】

和田大輝さん(三和北中学校)

第73回国民体育大会

【男子100m背泳ぎ】

忍田尊さん(三和中学校)

【高等学校野球硬式】

金子凌さん(日本大学第三高等学校)

【空手道成年女子組手個人】

染谷真有美さん(茨城県競技力向上対策本部)

平成30年度全日本卓球選手権大会

【マスターズの部】

高橋進さん(SPC)

諏訪はつ江さん(SPC)



表彰

第73回国民体育大会



【2位：空手道成年女子
組手個人】

染谷真有美さん

(茨城県競技力向上対策本部)

健康百科

小さなお子さんは、熱い物がわからず触れてしまい、やけどをしてしまうことがあります。やけどを防ぐための環境作りが必要です。

事故を防ぐためのポイント

暖房器具を安全柵などで囲み、子どもが近づきすぎないようにしましょう。また、子どもは湯気や音に興味を示すことがあります。暖房器具の上に、やかんや鍋を置くことは避けましょう。特に、炊飯器・加湿器・電気ポットは、吹き出し口から高温の蒸気が出たり、ふたが開いたりする危険があるので注意しましょう。さらに、コードにつまみずいたり、引っ張る可能性もあるため、コードの取り扱いにも注意が必要です。また、テーブルクロスを引っ張ったり、汁物を倒してやけどをすることもあるので気を付けてください。

子どものやけど

応急処置のポイント

- ①すぐに流水で「冷やす」こと(10~15分以上)。
- ②服は「脱がさない」こと(服の上から冷やす)。
- ③低体温に注意すること(冷やさない所は毛布等で保温する)。
- ④水ぶくれは「破かない」こと(感染の原因になります)。

受診のポイント

様子を見て受診	すぐに受診	救急車を呼ぶ
①赤くなる ②子どもの手より小さい範囲	①子どもの手より大きい範囲 ②水ぶくれがある ③やけどが指・関節・陰部にある	①大人の手より大きい範囲 ②顔のやけど ③皮膚が黒くただれている

帰省等で自宅以外に滞在することが増える時期です。家族みんなで事故の起きない環境を整えましょう。

健康づくり課

こうえんびより

公園日和



寒さが身にしみる季節となりました。ネーブルパーク「平成館」では、身も心も温まる冬季限定「宿泊パック」を2種類用意しました。「平成館」は研修だけの施設と思われがちですが、宿泊できる施設でもあります。今回紹介する冬季限定宿泊パックも、毎年多くの人に利用いただき好評です。この機会にぜひご利用ください。皆さんのお



ネーブルパーク 冬季限定宿泊パック

越しをお待ちしています。

①クリスマス宿泊パック

12月1日~25日：大人1泊2食付き5,900円

②宿泊パック「つどい」

1月8日~2月28日：大人1泊2食付き5,900円

【問】ネーブルパーク平成館Tel.91-2080



キラリ☆輝く人たち

籐工芸を普及させるために

あおいふみえ
葵史衣さん(上片田・83歳)

5月に開催されたモンゴル平成の和魂継承芸術展で蒙日文化振興芸術褒賞とモンゴル創始名誉芸術作家賞を受賞した葵さん。50年以上も制作し続けている籐工芸作品は、多くの美術展などで受賞しています。

自身の技術研さんや籐工芸などの普及に奮闘する葵さんに話を伺いました。



工芸家への転身

東京都で銀行員として働いていた葵さん。「自分で何かを生み出したい」「年齢に関係なくできることを仕事にしたい」と思い、銀行を辞めて工芸家に転身しました。

葵さんが始めた籐工芸やアートフラワーは、当時なじみが薄いものだったので、染料などを自身で調合するなど試行錯誤の連続だったと言います。その努力の結果、芸能関係者に芸術性の高さが認められ、コサージュやブーケをテレビ番組「夜のヒットスタジオ」などに出演する芸能人に作品提供をしていました。

珍しいアートフラワーは人気があり、作成の依頼が非常に多く、制作に追われる日々でした。その中で葵さんが感じたのは、自身の技術研さんや作品作りをじっくりと行いたいということ。そこで東京を離れようと決心したそうです。

籐工芸を広めるために

1987(昭和62)年に三和町に引っ越した後は、芸術活

動の傍らで籐工芸やフラワーアレンジメントの講師として活動する毎日。「ゆっくりと制作をしたいと思ったけれど、結果的には東京に住んでいたときと同じくらい忙しくなってしまった」と笑いながら話します。

多くの生徒と共に楽しみながら制作を行う葵さんが一番力を入れていたのが籐工芸でした。

葵さんは、籐工芸の中でも椅子や籠ではなく花や人形を作成しています。その理由は、自分の作品が日用品として使われるのではなく、特別なものとして飾ってもらいたいからだと言います。

技術と思いをつなぐ

籐工芸やフラワーアレンジメントの技術が評価され、1996(平成8)年のアトラントオリピック開催の際には、世界の文化紹介として葵さんの作品がポストカードになって展示されました。

また、今年開催されたモンゴル平成の和魂継承芸術展では蒙日文化振興芸術褒賞を受賞するなど、その技術は世界



▲ 5月の芸術展で入賞した作品と賞状

で認められています。籐工芸やアートフラワーを多くの人に広めたいという思いから、忙しい中でも普及活動が続けてきた葵さん。自身の講座の卒業生が自分に代わり工芸文化を継承してくれているので、今度こそは、自身の作品をゆっくり制作したいと話すが印象的でした。

籐工芸とは

江戸時代後期に生活用品として広く普及。軽く、硬くて丈夫という特性を生かし、家具調度品として使用されている。

KOGA IDOL

今月の古河っ子

いいこが
育つ古河



生沼花穂 ちゃん

(平成29年3月生まれ・女沼)

パパ、ママ、お兄ちゃんもいつも
花穂の笑顔に癒されます！
(父：一憲、母：由香里)



松村皇輝(左)くん・美希(右)ちゃん

(平成28年2月生まれ
平成30年4月生まれ・幸町)

いつもにこにこ兄妹♪これからも
仲良くすくすく元気に育ててね♡
(父：達雄、母：美里)



落合冬馬 くん

(平成30年1月生まれ・高野)

皆を笑顔にしてくれる冬馬君。優
しい子に育ててね。大好きだよ。
(父：翔太、母：里美)

お子さんの写真を募集中！ <対象> 0～3歳の市内在住のお子さん <応募方法> メール・電話で受付中。メールのタイトルを「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、hisho.kouhou@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎秘書広報課)へ申し込みください♪



わたしの夢

世界中の子どもたちを笑顔に

富安咲紀さん 総和中学校3年生

私の夢は、教師になって世界中の子どもたちに勉強を教えることです。

「子どもだから」「女性だから」という理由で教育が受けられない人たちを救いたいからです。

ノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさんはスピーチで言いました。

「一人の子ども、一人の教師、一冊の本、そして一本のペン。それで世界は変えられる」

この一人の教師に、私はなります。



古河歴史見聞録

「擴子」・「なつみ」・「路子」 歴史小説家・永井路子の軌跡

文学館開館20周年企画展「歴史小説家・永井路子展」の会期も、残すところ、ひと月足らず。あらためて永井路子氏のこと、展示についてのあれこれなど、思いつくままに書き散らしてみました。少しの間、お付き合いください。

戦後の歴史文壇をけん引

昭和27年、『小説サンデー毎日』懸賞小説に応募、入選した「三條院記」で文壇デビューを果たした永井氏は、その後しばらく編集者としてながら習作に励みます。昭和36年には筆一本の生活に入り、昭和40年、鎌倉幕府の草創期を独自の視点・方法で描いた『炎環』で第52回直木賞を受賞、歴史小説家としての地歩を固めました。以後、『氷輪』（女流文学賞）、『こ



▲平成21年、文学館で講演する永井路子氏

の世をば（菊池寛賞）、『雲と風と』（吉川英治文学賞）、『岩倉具視』（毎日芸術賞）などの本格的歴史・史伝小説をはじめ、『美貌の女帝』『山霧』などのいわゆる「女性史もの」、あるいは大ベストセラーとなった歴史エッセイ『歴史をさがわがせた』シリーズなど、数々の優れた作品で戦後の歴史文壇をリードしてきたことは周知のとおりです。

幼少時代の資料も紹介

今展では、自筆原稿や取材ノート、賞牌類などで、歴史小説の第一人者としての軌跡をたどることはもちろんのこと、作家になる以前の資料も多数展示しています。実母による誕生時の記録、父が



▲叔父・三郎が書きとめた永井路子の成長記録

書いた命名書、小学校時代の日記帳や女学校時代の生徒手帳など、残っていること自体が奇跡に近い、古河での幼少時代の貴重な資料も展示しています。

中でも、永井氏自身が「小説家になるのに一番大きな影響を受けた」という叔父・三郎が残した成長記録は必見。永井路子の将来について、まるで予言しているかのような言葉が綴られています。

古河市名誉市民の永井氏の足跡を辿る企画展。まだご覧になっていない人は、ぜひ、ご来館ください。

幻の初期作品群を読みみたい

ところで、タイトルの3つの名前ですが、すべて永井氏のもの。言うまでもなく「路子」は筆名、

本名の「擴子」をご存じの人も多いと思います。永井氏の初期の作品を見ると、昭和33年秋までは本名で、それ以降は筆名で書かれています。では、「なつみ」とは？ほとんど知られていないことですが、実は永井氏はデビュー直後、『ポケット講談』という雑誌



▲『小説サンデー毎日』(上)『ポケット講談』(下)

に2作の時代物を書いています。そのたった二度だけ使用した筆名が「吉野なつみ」なのです。

また、デビュー作「三條院記」も含め、これら初期作品のほとんどは、永井氏の書籍のどれにも収録されていません。つまり、初出誌以外では目にする事ができない、しかもその初出誌もほとんど入手不可能という、まさに幻の作品群といえます。

しかしながら「幻」といわれると読んでみたくなるもの……。

そこで、館では今展にあわせ、永井氏の未書籍化作品を集めた『永井路子初期作品集』を刊行しました。永井文学の原点ともいえる作品群……。ぜひ、ご一読を。

(企画展は12月25日まで)

古河文学館学芸員 秋澤正之

【一般書/小説】

一億円のさようなら

白石一文 著

連れ添って20年。発覚した妻の巨額隠し資産。続々と明らかになる家族の秘密。爆発事故に端を発する化学メーカーの社内抗争。もう誰も信じられない。鉄平は人生を取り戻すための大きな決断をする。

出版社…徳間書店

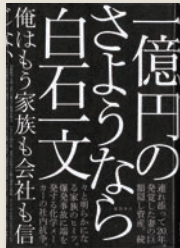
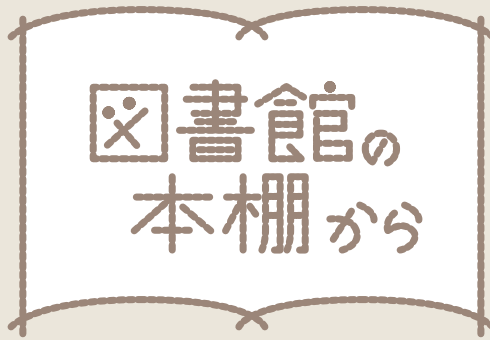
【一般書/動物学】

写真家だけが知っている動物たちの物語

ロザムンド・キッドマン・コックス 編著

ワイルドライフ・フォトグラファー・オブ・ザ・イヤーを受賞した動物写真の中から、記憶に残る魅力的な写真を厳選して掲載。

出版社…日経ナショナルジオグラフィック社



三和図書館

【児童/読み物】

銀杏堂

橘春香 作・絵

骨董屋「銀杏堂」の女主人・高田さんが世界中を旅してあつめた、自慢の品々。

そのひとつひとつに、めくるめく冒険物語が秘められているのです。高田さんが話してくれた、14の冒険のお話。

出版社…偕成社

【絵本】

おたすけこびとのにちようび

なかがわちひろ 文
ヨコヤジュンジ 絵

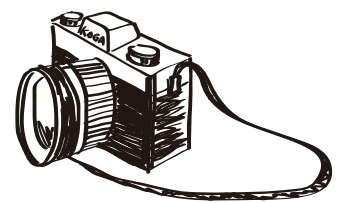
日曜日はおたすけこびともお休み。でも野原にあそびにいったら、こまっているカメを見つけてしまい…。

ショベルカーやブルドーザーなど働く車とこびとたちが大活躍する、シリーズ第6弾。

出版社…徳間書店



古河
今昔物語
Time Travel Photograph



拡幅工事によって片側に側溝が設置された、国道125号の尾崎十字路をはさんで東から西を見たところ。

国道125号は昭和41(1966)年に改良工事が全線で完成し、その後舗装工事が行われました。この写真は、地域のメイン道路として生まれ変わろうとしている国道の様子を写しています。





まちの話題 Report!



▲茨城県無形文化財に指定されている古河市三和郷土芸能保存会のおはやしは圧巻でした

地域の文化・芸能が集合

第5回 さんさんまつり

10月28日、三和健康ふれあいスポーツセンター前広場でさんさんまつりを開催しました。爽やかな秋晴れの中、笛や太鼓などのおはやしに併せて神輿4基・山車4基が威勢の良い掛け声とともに会場を練り歩きました。

また、当日は約2万5,000人が来場。吹奏楽演奏や神楽などのステージイベントを見たり、事業所や地区コミュニティ団体の模擬店で買い物をしたりと思い思いに楽しみました。



目指せ、生涯現役！ 貯筋あっぷ運動 シニア運動教室開催

11月7日、ユースセンター総和でシニア運動教室を開催しました。65歳以上で転倒等に不安のある人を対象に全11回開催しているもので、21人が参加しています。

参加者からは「体が軽くなった」「外出が楽しみ」との声が聞こえ、さらなる体力アップを目指し楽しく体操をする姿が見られました。



▲手を広げ、ストレッチに取り組む参加者

丹精込めて育てた1,800鉢の菊花

第13回 古河菊まつり



▲色鮮やかな大菊は見応えがありました

10月27日～11月23日、ネーブルパークふれあい広場で古河菊まつりが開催されました。

盆養、懸崖のほか、市民と市内幼稚園児が共同で制作した「筑波山」や、シンボルとなっている「五重塔」が来園者の目を楽しませました。期間中は、菊花会による菊の即売会も行われ、多くの来園者でにぎわいました。





▲両日とも天候に恵まれ、テントブースは多くの来場者でにぎわっていました

爽やかな秋晴れの下で 第19回 古河よかんべまつり

11月3日・4日、古河公方公園で古河よかんべまつりが開催されました。

約8万人が来場し、地元企業や飲食店など多数の模擬店が出店され、アイス作りや本棚作り等の体験ブースには、行列ができていました。

ステージイベントでは、この日のために頑張って練習を重ねてきた園児のパフォーマンスやダンス、ヒーローショー、和太鼓演奏等が行われ、来場者は秋の一日を堪能しました。



土井家の縁を感じながら 古河市×福井県大野市 姉妹都市交流

9月22日、来年開催の国体視察に併せて針谷市長が姉妹都市である福井県大野市を訪問しました。

樹齢100年以上のケヤキとスギの木の根元が一緒になって生える「良縁の樹」がある春日神社で開催された祭り「縁のあかり」のイルミネーション点灯式に石山大野市長と参加し、姉妹都市交流を図りました。



▲古河市と大野市の縁がより深まるように祈願しました

男が働かない、いいじゃないか！ 男女共同参画講座



▲男性が抱える問題について学ぶ参加者

11月11日、古河福祉の森会館で男女共同参画講座を開催しました。

大正大学准教授の田中俊之氏を講師に迎え、男性学の視点から男性が働くのは当たり前という常識に切り込み、新しい男性の生き方について講演しました。参加者は「男も女も、仕事も家庭も」という提案に関心を寄せていました。



まちの話題 Report!



▲宇宙と海の科学実験のブースでは、高校生から説明を受けながらフラスコに液体が注がれる様子を見学する小学生などの姿が見られました

科学の不思議を体験

第21回青少年のための科学の祭典古河大会

11月10日、古河はなもも体育館で青少年のための科学の祭典を開催しました。市内小中学校の他、高校・大学・企業や団体などが53のブースを出展。

来場者は、興味のあるコーナーで作品を作ったり、自然科学に関する実験などを見たりと思い思いに楽しみました。

訪れた市内の小学生は、「この溶液や素材でアクセサリができるなんて意外だった」など科学に関する理解を深めました。

古河市無形文化財 女沼ささら

11月11日、女沼香取神社でささらが奉納されました。五穀豊穡・家内安全などを祈念し奉納される女沼ささらは、10幕の舞からなる「前獅子」「女獅子」「後獅子」の風流獅子舞で、腹に小太鼓を抱き両手に持ったバチを打ち鳴らして舞い踊ります。観覧者は、厳かな笛の音に合わせて舞う獅子の姿に見入っていました。



▲演目「御幣たちうち」を舞う獅子

楽しく学ぼうエコライフ ECOフェスタ古河2018



▲発電する仕組みを身近なもので体験しました

11月10日、古河はなもも体育館でECOフェスタを開催しました。展示・体験ブースには、生活に役立つ情報などがあり、多くの人が展示物を見ながら環境への意識を高めました。

古河大使春風亭柳橋さんの「落語で聴く 昔暮らし今暮らし」を聴きながら、来場者は環境に優しい取り組みなどを再認識していました。



▲最後まで接戦が続いた行政区対抗リレー。大きな声援を受けてゴールを目指して全力で走りました

地域みんなで一致団結

第45回古河市 総和地区市民運動会

11月3日、中央運動公園陸上競技場で古河市総和地区市民運動会を開催しました。参加した約3,000人は、大玉ころがしやスポーツ少年団対抗リレー、障害物競争、綱引きなどを楽しみました。

白熱した行政区対抗リレーには17の行政区が参加。応援する家族や地域の仲間の声援に押され、10代から50代の7人の走者が800mを駆け抜けました。

地域の人たちと爽やかな汗を流し、親睦を深める一日となりました。



自ら運営し相互理解を深める

第10回 古河市中学生の主張大会

11月1日、ユースセンター総和で古河市中学生の主張大会を開催しました。

市内中学校の代表生徒10人は、担当生徒の進行により日常生活や社会の動向、将来の古河市や日本の在り方等、日頃考えていることを発表。

来場者は、代表生徒の真剣で熱のこもった主張に聞き入っていました。



▲日頃感じていることや考えを主張した代表と進行担当

共に生きるまちをめざして

Koga障がい者フォーラム2018



▲松本キック(右)さん、ハウス加賀谷(左)さんによる講演

11月11日、古河中等教育学校でKoga障がい者フォーラムを開催しました。作文・作品の表彰や松本ハウスさんによる講演「統合失調症がやってきた」、ステージ発表、車いす体験などが行われました。

来場者は講演や体験を通して、多様性を認め合う社会について関心を高めていました。



子育て情報



新春子ども書き初め大会

先生の指導の下、冬休みの宿題を完成させませんか。各自宿題を持参ください。

日時 1月6日(日) 10時～12時
場所 つつみ公民館
対象 市内在住の小学3年生～6年生
定員 25人(多数抽選)
講師 丘里書道会
申込期限 12月25日(火)「受付時間」9時～17時「**問**」
問 つつみ公民館
 TEL 98・5530

太巻きづくり体験

ボランティアと交流しながら、太巻きを楽しく作ります。

日時 1月19日(土)①9時30分②13時30分
場所 古河福祉の森会館
対象 市内在住の小学生とその保護者
定員 各15組(先着)
費用 500円(申込時納入)
申込期間 12月10日(月)～26日(水)
問 (福)古河市社会福祉協議会 TEL 48・0808

ふれあい陶芸体験

陶芸を通じて世代間の交流を図ります。

日時 12月27日(木) ①9時15分～10時15分 ②10時45分～11時45分
場所 古河福祉の森会館
対象 市内在住の小学4年生～6年生
定員 各15人(先着)
費用 500円(申込時納入)
申込期間 12月3日(月)～20日(水)
問 (福)古河市社会福祉協議会 TEL 48・0808

「親子でエンジョイ」古民家でのんびり時間

プチマルシェや、かえっこ(おもちゃ・絵本を持参して交換をしながらのんびり時間を過ごしませんか。

日時 12月9日(日) 10時～15時
場所 山川邸(古河市恩名)
費用 300円
内容 午前の部…ただじゅんさんの親子遊び(楽しい工作と昔話)
 午後の部…オーナメント作り(別途要材料費)
 ※軽食・飲み物販売あり。
問 さんわ母親クラブ(担当…折戸)
 TEL 76・3726

クリスマス人形劇まつり

日時 12月20日(木) ①10時30分～11時45分 ②14時～15時15分
場所 ユーセンター総和
対象 幼児・小学生とその保護者
定員 ①140人②240人(先着)
内容 かさじぞう、まるさんかくしかく、BUNちゃんDEショー、サンタクロースとれいちゃん、もみもみおいしちゃん
問 ユーセンター総和
 TEL 31・3211

小児救急医療輪番表



日	月	火	水	木	金	土
						12/1 西
2 西	3 西	4 西	5 西	6 西	7 赤	8 西
9 西	10 西	11 古	12 西	13 西	14 赤	15 西
16 友	17 西	18 西	19 西	20 西	21 赤	22 西
23 赤	24 西	25 古	26 西	27 西	28 赤	29 西
30 西	31 西	1/1 赤	2 西	3 友	4 赤	5 西
6 西	7 西	8 古	9 西	10 西	11 赤	12 西

* 医療機関

西：茨城西南医療センター病院(境町2190 TEL87-8111)
 友：友愛記念病院(東牛谷707 TEL97-3000)
 赤：古河赤十字病院(下山町1150 TEL23-7111)
 古：古河総合病院(鴻巣1555 TEL47-1010)

* 診療時間

月曜日～土曜日：18時～23時
 日曜日・祝日：9時～16時

* 対象年齢 15歳未満

※小児輪番病院は、入院治療を必要とする子どもの救急医療を行っています。受診する際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。実施時間外の受診については、筑波メディカルセンター病院(TEL029-851-3511)でも小児救急に対応しています。

* 茨城子ども救急電話相談

受付時間 月曜日～土曜日：18時30分～翌日8時
 日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3)：8時～翌日8時
 電話番号 TEL03-5367-2367

* 救急医療情報コントロールセンター TEL029-241-4199



休日や夜間に救急対応している小児科の医療機関をお探しのときは、問い合わせください。





健康づくり事業

問 健康づくり課(古河福祉の森会館)TEL48-6881

乳幼児健康診査	対象	場所	期日	受付時間
3~4カ月児健診 	H30年8月5日~9月4日生まれ	健康の駅	12/11(火)	13時~13時45分
	H30年7月16日~9月10日生まれ	三和地域福祉センター	12/18(火)	
	H30年8月1日~9月9日生まれ	古河福祉の森会館	12/20(木)	
1歳6カ月児健診 	H29年4月19日~5月31日生まれ	古河福祉の森会館	12/5(水)	
	H29年5月18日~6月19日生まれ	健康の駅	12/19(水)	
	H29年6月1日~6月25日生まれ	古河福祉の森会館	1/9(水)	
3歳児健診 	H27年10月28日~11月29日生まれ	健康の駅	12/13(木)	
	H27年11月1日~11月25日生まれ	古河福祉の森会館	12/14(金)	
	H27年10月16日~12月5日生まれ	三和地域福祉センター	12/26(水)	

相談	内容	場所	期日	時間
発達相談(予約制) 	言葉が遅い、身体の動きが気になる等、乳幼児の心理や発達に関する個別相談	健康の駅	12/4(火)	9時20分~15時30分
		古河福祉の森会館	12/10(月)	
		古河福祉の森会館	1/7(月)	
乳幼児健康相談 	育児相談・身体計測(母子健康手帳持参)	健康の駅	12/10(月)	乳児(1歳未満) 9時30分~10時30分 幼児(1歳以上) 10時~10時30分
		古河福祉の森会館	12/17(月)	
		三和地域福祉センター	12/18(火)	

教室	内容	場所	期日	時間	申込期間
マタニティスクール(予約制) 	ウエルカムベビー編	健康の駅	12/3(月)	13時30分~15時30分 (受付時間: 13時~13時30分)	
離乳食教室(予約制)  定員20組 [多数抽選]	離乳食の進め方や作り方についてのお話 ※試食(初期のもの)あり。	健康の駅	12/12(水)	10時~11時30分	11/20(火)~29(木)
			1/17(木)		12/18(火)~26(水)

9~11カ月健診(無料)を受けましょう

乳児一般健康診査受診票(水色)を使用して医療機関で受けられます。

問 健康づくり課TEL48-6881

駅前子育て広場臨時休館

期日 12/23(日)

※自動交付機のみ利用可。コガツツの貸し出し不可。

問 駅前子育て広場TEL23-4120



おはなし会・読み聞かせ			
期日	時間	場所	実施団体
12/1(土)	13時30分~14時30分	ユースセンター総和	どんぐりころころ
	14時~	古河図書館	おはなしの会ぐりとぐら
	14時~15時	中央公民館	おはなしの会赤とんぼ
12/5(水)	10時30分~11時10分	三和図書館	おはなしの会もこもこ
	14時~	古河図書館	あけぼの会
12/8(土)	14時~14時40分	三和図書館	朗読サークルすずめ
	14時~15時	中田公民館	おはなしの会赤とんぼ
12/9(日)	15時~	古河図書館	おはなしの会赤とんぼ
12/15(土)	14時~	古河図書館	千里草の会
	14時~14時40分	三和図書館	おはなしの会赤とんぼ
12/16(日)	13時30分~14時30分	ユースセンター総和	さくらんぼ
	13時30分~14時30分	ユースセンター総和	おはなしの会赤とんぼ
12/22(土)	14時~	古河図書館	みどりの会
	14時~14時40分	三和図書館	朗読サークルすずめ
	13時30分~14時30分	ユースセンター総和	どんぐりころころ
1/5(土)	14時~15時	中央公民館	おはなしの会赤とんぼ
	14時~	古河図書館	あけぼの会
1/12(土)	14時~14時40分	三和図書館	朗読サークルすずめ
	14時~15時	中田公民館	おはなしの会赤とんぼ
	15時~	古河図書館	おはなしの会赤とんぼ
問 古河図書館TEL32-5299 三和図書館TEL75-1511 中央公民館TEL92-4501 ユースセンター総和TEL31-3211 中田公民館TEL48-1852			

INFORMATION

古河インフォメーション

7,000歩で歩ける 第13回古河七福神めぐり

年の初めに幸福を願って七福神を巡拝する福めぐりです。

日時 1月6日(日)9時~12時 [荒天中止]

※9時前の巡拝は、準備の都合上ご遠慮ください。

場所 古河駅西口おまつり広場

費用 無料(押印台紙は200円で販売)

内容 徒歩約7,000歩、約2時間のコース(約4.5km)を自由に巡拝(受付時に地図を配布します)

- ・毘沙門天：秋葉神社
- ・弁財天：大聖院、正定寺、徳星寺
- ・大黒天：神明宮、瀬下様宅(個人宅)
- ・恵比寿：蛭子神社
- ・福祿寿：三神町稻荷神社
- ・寿老人：福寿稻荷神社
- ・布袋尊：諏訪八幡神社



問 古河市観光協会(☎観光物産課内)

TEL23-1266

観光案内所TEL30-3434

[受付時間：土曜日・日曜日・祝日、9時~15時]



七福神めぐり縁市

蛭子神社に隣接するお休み処坂長で、七福神めぐり縁市を開催します。第13回古河七福神めぐりで巡拝する際はぜひお立ち寄りください。

日時 1月6日(日)9時30分~15時 [荒天中止]

場所 お休み処坂長

内容 甘酒、ラーメンなどの食べ物やクラフト作家の作品販売など

問 お休み処坂長TEL22-2781



【Sane cafe&galleryがお休み処坂長にオープン】

地域の人、観光客、生産者・クラフト作家など、人と人が結ばれる場所を提供するためにオープンしました。真心込めて丁寧に入れたコーヒー、地元野菜を使ったランチを提供しています。

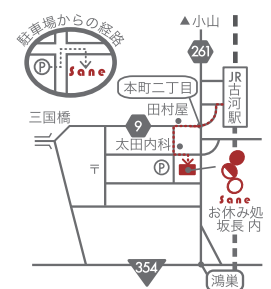
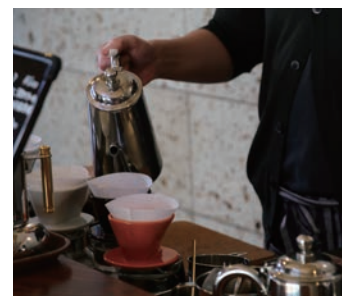
営業時間 11時~20時

定休日 毎週火曜日、第2・4水曜日

メニュー ランチプレート1,000円~、コーヒー500円~など

問 Sane cafe&gallery(お休み処坂長内)

TEL22-2782



年末年始の業務案内

年末年始休業期間

12月29日(土)～1月3日(木)

市役所・各施設はお休みです。年末は28日(金)まで、年始は4日(金)から通常業務を行います。

※年末年始の窓口は大変混雑します。時間に余裕を持ってお越しください。

■戸籍届出(死亡・出生・婚姻等)

年末年始休業期間は戸籍届け出の受け付けのみ行います。

場所 ⑧⑨⑩守衛室

問 ⑧市民総合窓口課

■自動交付機・コンビニ交付

休止期間 12月29日(土)～1月3日(木)

問 ⑧市民総合窓口課、⑨市民税課

■デマンド交通「愛・あい号」

休業期間 12月29日(土)～1月3日(木)

問 デマンド交通予約センターTel.91-0541

■ごみ収集最終日

可燃ごみの収集が 月・水・金の地区	可燃ごみの収集が 火・木・土の地区
12月28日(金)	12月29日(土)

※古河クリーンセンター、さしまクリーンセンター寺久への直接搬入は12月28日(金)まで。

■火葬受け付け

場所・休業期間

古河市斎場：1月1日(火)・2日(水)

さしま斎場：1月1日(火)～3日(木)

問 古河市斎場Tel.32-0157

さしま斎場Tel.0280-87-0619

休業期間が異なる施設

■文化施設・スポーツ施設

休業期間	施設名
12月26日(水)～1月3日(木)	古河文学館
12月27日(木)～1月3日(木)	古河歴史博物館
12月28日(金)～1月3日(木)	燦SUN館、古河図書館、各公民館等施設の図書室、篆刻美術館、古河街角美術館
12月28日(金)17時15分～1月3日(木)	各公民館、各地域交流センター、隣保館
12月28日(金)～1月4日(金)	中央運動公園内各施設、三和健康ふれあいスポーツセンター、三和農村環境改善センター

■保健・福祉・医療施設

休業期間	施設名
12月28日(金)午後～1月3日(木)	古河福祉の森診療所、清水丘診療所
12月26日(水)～1月4日(金)	古河老人福祉センター
12月27日(木)～1月4日(金)	総和老人福祉センター
12月28日(金)～1月4日(金)	子育て広場(駅前・ネーブル)

12月9日(日)は茨城県議会議員選挙です

【投票・開票日】

投開票日 **12月9日(日)** 投票時間 7時～18時

告示日 11月30日(金)

投票所 入場整理券に記載された投票所

※選挙当日は、開票速報を市ホームページに掲載。

【不在者投票】

入院中や長期出張中などの理由で投票に行けない人は、不在者投票ができます。また、身体障害者手帳をお持ちの人で一定の要件に該当する人は、郵便による不在者投票ができる場合があります。詳細は問い合わせください。

【期日前投票】

投票日に投票に行けない人は、期日前投票所で投票できます

※入場整理券到着前や紛失した場合でも、期日前投票所で本人確認ができれば投票できます。

場所	期間・時間
中央公民館 古河庁舎(スペースU古河) 三和庁舎 はなももプラザ	12月1日(土)～8日(土) 8時30分～20時

【選挙公報】

新聞折り込みの他、市内公共施設で配布します。

問 ④選挙管理委員会事務局



はなももめいすいくん



①総和庁舎 Tel.92-3111
 ②古河庁舎 Tel.22-5111
 ③三和庁舎 Tel.76-1511
 ④健康の駅 各課直通電話番号
 ⑤古河福祉の森会館 Tel.48-6881～3

市役所から

各施設の臨時休館・稼働停止

■篆刻美術館

期日 12月17日(月)

問 古河街角美術館

Tel.22・5911

■古河街角美術館

期間 12月17日(月)～19日(水)

問 古河街角美術館

Tel.22・5911

■古河福祉の森会館

期日 12月22日(土)・23日(日)

問 ④健康づくり課

■三和庁舎自動交付機

期日 12月23日(日)〔荒天翌日〕

問 ①財産活用課、②市民総合窓口課、③市民総合窓口室、④市民

口課、⑤市民総合窓口室、⑥市民税課

■コスモスプラザ

期日 12月23日(日)・24日(月)

問 コスモスプラザ

Tel.76・1517

■はなももプラザ

期日 12月24日(月)

問 はなももプラザ

Tel.21・1255



■中央運動公園温水プール

期日 12月9日(日)・21日(金)～27日(木)

(木)

問 中央運動公園温水プール

Tel.92・9000

■古河はなもも体育館アリーナ

期間 1月15日(火)～6月28日(金)

問 スポーツ振興課(古河はなもも体育館)Tel.92・0555

も体育館)Tel.92・0555

マイナンバーカード交付のため休日開庁します

交付通知書に記載された書類を持参してください。指定場所以外で交付希望の場合は、事前にご連絡ください。

日時 1月12日(土)8時30分～12時

場所 ③市民総合窓口室

問 ③市民総合窓口室

保管期間経過によるマイナンバー通知カードの廃棄

市は、住民登録がある人にマイナンバー(個人番号)が記載された通知カードを送付しています。受領されず市に返戻された通知カードは一定期間保管後廃棄します。

すので、早めにお受け取りください。

※受け取り方法等詳細は、問い合わせてください。

廃棄日 1月31日(木)

廃棄対象 平成27年10月5日時点で古河市に住民登録があった人のマイナンバー通知カード

※その後は保管期間に応じて順次廃棄する予定です。

※廃棄後に通知カードを取得する場合、再発行手数料(一通につき500円)がかかります。

問 ②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

②市民総合窓口課、④⑤市民総合窓口室

■総和・三和地区

○可燃ごみ収集が月曜日・水曜日・金曜日の地区

日・金曜日の地区

1月8日(火)古着類↓カン

問 ③環境課

行政事業レビューの市民判定人を募集

市では、事業の必要性や実施主体のあり方などについて、公開の場で外部の視点による公平・客観的な評価を行う「行政事業レビュー」を実施しています。

市民判定人の皆さんには、市の事業に関して市職員と外部委員との議論を聴き、事業の効果を判定していただきます。

募集人数 若干名

※報酬はありません。

日時

・事前説明会…1月20日(日)13時30分～16時30分

・行政事業レビュー…2月3日(日)9時～17時

申込・問 住所、氏名、電話番号を記入の上、12月21日(金)までに申し込み

TEL FAX

TEL FAX

TEL FAX

TEL FAX

TEL FAX

TEL FAX

TEL FAX

施設の愛称

コスモスプラザ(三和地域交流センター)、
いちようプラザ(駅西地域交流センター)、
古河はなもも体育館(中央運動公園総合体育館)、
古河公方公園(古河総合公園)

総企画課

FAX 92・3088

Mail kikaku@city.ibaraki-koga.lg.jp

介護保険制度による

障害者控除対象者認定

65歳以上の高齢者で障がいのある人は、障害者手帳等の交付を受けていない場合でも、「障害者控除対象者認定書」の交付を受けることで所得税と住民税の「障害者控除」が受けられます。

対象 次の①～③全てに該当し、④～⑥のうちいずれかの状態である場合

- ①本人または扶養者が、所得税または住民税の課税対象者であること
- ②平成30年中に要介護認定の有効期間がある人
- ③障害者手帳等の交付を受けていない人
- ④認知症状を有する人、または認知症と診断されている人
- ⑤日中は寝たり起きたりの生活をしていて、介助なしには外出できない人
- ⑥生活全般に介助が必要な人(ほとんど寝たきりの状態の人)

ほとんど寝たきりの状態の人)

※判定により、該当しない場合があります。

申込 申請者の認め印、対象者の介護保険被保険者証を持参し、申請書を記入の上、**㊦**介護保険課、**㊧**市民総合窓口課、**㊨**市民総合窓口室へ申し込み**㊩**

※「障害者控除対象者認定書」は後日発行します。

問 **㊦**介護保険課
TEL 92・4921

介護おむつに係る費用の

医療費控除の取り扱い

所得税と住民税で介護おむつ代の医療費控除を受けるためには、医師の発行する「おむつ使用証明書」が必要です。

ただし、おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の人は、市発行の「確認書」に代えることができます。

対象 次の①～④全てに該当する人

- ①本人または扶養者が、所得税または住民税の課税対象者であること
- ②平成30年中に要介護認定の有効期間がある人

期間がある人

③おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の人

④寝たきり状態で、おむつを使用している人

申込 申請者の認め印、対象者の介護保険被保険者証を持参し、申請書を記入の上、**㊦**介護保険課、**㊧**市民総合窓口課、**㊨**市民総合窓口室へ申し込み**㊩**

※「確認書」は後日発行します。

※内容により、該当しない場合があります。その際は「おむつ使用証明書」が必要になります。

問 **㊦**介護保険課
TEL 92・4921

ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等支給事業

対象 次の①～⑤全てに該当する人

- ①市内在住で20歳未満の児童を養育するひとり親家庭の母または父
- ②児童扶養手当を受けている人、または同様の所得水準にある人
- ③養成機関で1年以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる人(通信教育を除く)
- ④就業または育児と修業の両立が

困難な人

⑤過去にこの給付(同様の給付を含む)を受けたことがない人

対象資格 看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、栄養士、美容師などの国家資格

支給期間 修業中、3年を限度支給額

・市民税非課税世帯：月額10万円
・市民税課税世帯：月額7万5000円

※申請のあった月分から対象となり、翌月から支給を開始します。

申込・問 事前相談の上、申し込み**㊩**
㊦子ども福祉課

ひとり親家庭の小学校新入学児童に入学祝品を贈呈

(福)茨城県母子寡婦福祉連合会では、ひとり親家庭(母子・父子)の平成31年度小学校入学予定児に、入学祝品(学用品)を贈呈します。申し込みください。

申込期限 1月15日(火)**㊩**
申込・問 **㊦**子ども福祉課

① 総和庁舎 Tel.92-3111
 ② 古河庁舎 Tel.22-5111
 ③ 三和庁舎 Tel.76-1511
 ④ 健康の駅 各課直通電話番号
 ⑤ 古河福祉の森会館 Tel.48-6881～3

20歳になったら国民年金

国民年金は老後の所得保障だけでなく、病気やけがで重い障害が残ったときなどにも年金が支給され、思いがけない人生の「万一」もサポートする公的年金制度です。

手続きの際は20歳の誕生日にあわせて年金事務所から送付される届出書(国民年金被保険者資格取得届)、認め印、年金手帳(所持者のみ)を持参ください。

また、保険料の納付が困難な場合は申請免除(全額・一部)、納付猶予または学生納付特例の制度がありますのでご相談ください。

※学生納付特例申請は前述のほか、に学生証(両面コピー可)も持参ください。

問 ① 国保年金課

三和地区

特定健康診査・がん検診

新たに希望する人は、申し込みください。今年度受診していない人、12月に割り振られた人には、11月中旬に再度通知を発送して

ます。

期間 12月12日(水)～15日(土)

受付時間 7時～10時30分

場所 三和地域福祉センター

対象 今年度受診していない市内

在住の30歳以上(年齢と健康保険

の種類により健診項目は異なります)

健診項目 特定健康診査、健康診査、がん検診(胃・肺・大腸・前

立腺)、肝炎ウイルス検診

※詳細は、「平成30年度古河市特定健康診査・がん検診日程表」をご覧ください。

※特定健康診査(40歳～74歳は、

特定健康診査受診券と健康保険証

が必要です。健康保険の種類により市の集団検診が受けられない場合があります。

問 ② 健康づくり課

Tel.48・6882



古河市ご当地めいすいくんの選挙結果

ご当地めいすいくん(選挙啓発キャラクター)を決める模擬投票を行った結果、はなもめいすいくんに決定しました。

投票総数 1428票

(無効7票)

開票結果得票順)

・はなもめいすいくん…599票

・関東ド・マンナカめいすいくん…376票

・雪華めいすいくん…302票

・提灯竿もめいすいくん…144票

問 ③ 選挙管理委員会事務局

市内の空中放射線量測定結果

測定場所 (地上1mで測定)	10/15(月)	11/2(金)
三和庁舎	0.052	0.049
総和庁舎	0.042	0.038
古河庁舎	0.070	0.070

※数値はマイクロシーベルト毎時です。放射線量が安定しているため11月から測定回数を月1回に変更します。

問 ③ 環境課



イベント

古河市小学生古文字書道展

■ 篆刻美術館

日時 12月18日(火)～3月7日(木)

9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日 12月28日(金)～1月3日(木)、1月25日(金)、2月12日(火)・22日(金)

内容 古河・総和地区の小学3年生～6年生の古文字書道作品を展示

■ 三和資料館

日時 1月25日(金)～2月17日(日)

10時～18時(入館は17時30分まで)

休館日 1月31日(木)、2月12日(火)

内容 三和地区の小学3年生～6年生の古文字書道作品を展示

問 篆刻美術館 Tel.22・5611

「私たちの街・古河市」

写真展

日時 12月12日(水)～2月10日(日)

9時～17時(入館は16時30分まで)

※2月10日(日)は16時まで。

休館日 12月17日(月)～19日(水)、12月28日(金)～1月3日(木)、1月25日(金)

(金)

広報古河 2018.12 - 28

施設の愛称

コスモスプラザ(三和地域交流センター)、
いちょうプラザ(駅西地域交流センター)、
古河はなもも体育館(中央運動公園総合体
育館)、古河公方公園(古河総合公園)

TEL 21・1129
申込・問 古河文学館

場所 古河文学館サロン
日時 12月21日(金)①11時②14時
〔約25分〕
費用 無料(展示室の見学は有料)
定員 30人程度
内容 「ライムライト」「赤い風車」「禁じられた遊び」「第三の男」他

蓄音器による SPLコード鑑賞会

期間 1月5日(土)～23日(水)
時間 10時～18時
休館日 1月15日(火)
内容 平成31年の干支亥年にちなんで、亥年の古文書やイノシシに関する資料を展示
問 三和資料館TEL75・1511

三和資料館ミニ展示 「亥年にちなんで」

場所 古河街角美術館
内容 市内写真クラブ団体の協力により「私たちの街・古河市」にスポットを当てた写真を展示
問 古河街角美術館
TEL 22・5911



古河の絵画美術展Ⅰ

日時 12月20日(木)～2月21日(木)
9時～17時(入館は16時30分まで)
休館日 12月28日(金)～1月3日(木)、1月25日(金)、2月12日(火)
場所 古河街角美術館
内容 市内在住・在勤・出身で、絵画制作活動を行っている人々の作品を紹介
問 古河街角美術館
TEL 22・5911



古河文学館文学講座 「古河ゆかりの文学」

期日 ①1月26日(土)②2月2日(土)
③2月9日(土)④2月16日(土)
時間 ①③13時30分～16時
④13時～16時
講師 古河文学館学芸員
定員 25人程度(先着)
費用 千円(テキスト代、保険料)
内容 ①古河文学概論②永井路子・その人と作品③万葉集と連歌・連歌を巻こう④市内文学史跡の散策
申込・問 12月15日(土)10時～費用を添えて申し込み
古河文学館TEL21・1129

だるまの絵付け教室

新年に向けて個性あふれるオリジナルのだるまを作りましょう。
日時 12月19日(水)10時～12時
場所 さくら公民館
対象 市内在住・在勤の人
定員 15人(多数抽選)
費用 千円
申込期間 12月1日(土)～14日(金)
TEL 92・3422
問 さくら公民館

介護支援講座

■特別養護老人ホームの申し込みから入居まで
日時 12月22日(土)13時～15時
場所 特別養護老人ホーム「愛和苑」(駒羽根320・1)
対象 高齢者の介護に携わっている人や関心のある人など
定員 20人
内容 介護保険制度、施設サービスの申し込みから入居までの説明。実際の施設生活の見学等。参加者交流会
申込・問 特別養護老人ホーム「愛和苑」TEL93・0234

楽しく全身運動。パドル体操

日時 1月23日(水)・30日(水)
13時30分～15時30分
場所 ユーセンター総和
対象 市内在住・在勤・在学で、全日程参加できる人
定員 25人(多数抽選)
費用 300円
講師 福田章子氏
申込期間 12月21日(金)～27日(木)
問 ユーセンター総和
TEL 31・3211

傾聴ボランティア養成講座

傾聴ボランティアは、高齢者や障がいのある人等の話に耳を傾け、親身に話を聴くことで相手の気持ちを受け止める活動です。
日時 1月15日(火)10時～17時
場所 健康の駅
対象 市内在住・在勤で傾聴活動に興味、関心のある人
定員 30人(先着)
費用 千円(申込時納入)
※昼食は各自で持参ください。
申込期間 12月3日(月)～28日(金)
問 (福)古河市社会福祉協議会
TEL 48・0808

① 総和庁舎 Tel.92-3111
 ② 古河庁舎 Tel.22-5111
 ③ 三和庁舎 Tel.76-1511
 ④ 健康の駅 各課直通電話番号
 ⑤ 古河福祉の森会館 Tel.48-6881～3

健康1UP(ワンアップ)教室

〔古河編①〕

期日・内容

① 1月11日(金)：保健師・栄養士による講話「健診結果から自分の体を知ろう・血糖値について学ぼう」など

② 1月17日(木)：インナーマッスルを鍛えて基礎代謝をアップしよう
 ③ 1月28日(月)：シェイプアップエアロビクスで気持ち良い汗を流そう

〔共通事項〕

時間 10時～12時

場所 古河福祉の森会館

対象 30歳～74歳の市内在住で、平成30年度に健診を受診し、全日程参加できる人

定員 25人(多数抽選)

申込期限 12月18日(火) ①②③

問 ④健康づくり課

Tel.48・6883



スポーツ

グラウンドゴルフ教室

期日 12月20日(木)、1月8日(火)・15日(火)・22日(火)・29日(火)

時間 9時30分～11時30分

場所 三和農村環境改善センター

対象 グラウンドゴルフをこれから始めたい人、ルール・技術を学びたい人

定員 10人

費用 500円(テキスト代)

申込期限 12月15日(土)

申込・問 古河グラウンドゴルフ協会事務局(担当：川上)

Tel.090・4204・1273

ジュニアスキー

スノーボードスクール

期日 ①12月30日(日)②1月5日(土)③1月19日(土)

場所 福島県たかつえスキー場

対象 小学1年生～高校3年生 ※保護者も参加できます。

定員 ①70人②③各日35人(先着)

費用 小学生8800円、中学生・高校生9300円、大人

9800円

※バス、リフト、昼食、レッスン料を含む。

申込・問 古河市スキー協会(担当：長谷川) ④

Tel.090・3538・5816

〔受付時間：18時～20時〕



中央運動公園温水プール

冬期教室

期間 1月8日(火)～3月26日(火)

※教室により曜日・時間が異なります。

場所 中央運動公園温水プール

対象 教室により異なります

費用 プール利用料、教室参加料

※詳細は問い合わせください。

内容 ウォータービクス、水中ウォーキング、水中ウォーキング体操、健康水泳(高齢者)、初心者水泳・中級者水泳・上級者水泳(各午前・夜間)、種目別水泳、長距離水泳&ターン教室、ヨガ教室(午前・夜間)

申込・問 12月1日(土)～20日(木)に本人が直接申し込み(先着) 〔受付時間：9時～20時(日曜日は17時

まで) ④

※休館日：12月3日(月)・9日(日)・10日(月)・17日(月)。

中央運動公園温水プール

Tel.92・9000

募集

市民税課臨時職員

募集人数 9人

勤務内容 申告事務補助(来庁者受け付け・誘導案内・記載補助)、資料整理、パソコン入力等

勤務場所 市役所の申告会場(各庁舎3人)

雇用期間 2月13日～3月18日

勤務時間 平日勤務、8時30分～17時15分

賃金 時間給830円

待遇 通勤費、雇用保険加入

申込・問 12月21日(金)までに履歴書を提出 ④

⑤市民税課

国保年金課臨時職員

募集人数 1人

勤務内容 一般事務(窓口・電話

施設の愛称
コスモスプラザ(三和地域交流センター)、
いちようプラザ(駅西地域交流センター)、
古河はなもも体育館(中央運動公園総合体
育館)、古河公方公園(古河総合公園)

対応含む)
勤務場所 ④国保年金課
雇用期間 2月1日～3月31日
(更新の場合あり)
勤務時間 平日勤務、8時30分～
17時15分
賃金 時間給830円
待遇 通勤費、社会保険・雇用保
険加入、有給休暇あり
申込・問 履歴書を1月11日(金)ま
でに提出^④
④国保年金課

**健康づくり課内児童発達支援
センターぐるんば非常勤職員**
募集人数 1人
勤務内容 発達に遅れや偏りのあ
る児童に対する指導、訓練等
資格 保育士
勤務場所 ④健康づくり課内児童
発達支援センターぐるんば
雇用期間 1月1日～3月31日
(更新の場合あり)
勤務時間 月曜日～金曜日のうち
週4日、8時30分～17時15分
報酬 月額給16万1500円
待遇 通勤費、社会保険・雇用保
険加入、有給休暇あり
申込 12月14日(金)16時30分までに

履歴書と資格証の写しを提出^④
面接日 12月17日(月)
問 ④健康づくり課内児童発達支
援センターTel48・7040

その他

納税証明書の発行

県税事務所では、主に次の2種
類の証明書を発行しています。

- ① 税額等の証明書
 - ② 未納がないことの証明書
- 申請に必要なもの

- ・ 申請者の認め印(法人は法務局
登録の代表者印(会社実印))
- ・ 申請者の本人確認書類(運転免
許証等)
- ・ 証明手数料(1件400円)
- ・ 直近(2週間程度)に県税を納め
た場合はその領収書

※代理人申請は委任状が必要です。
※詳細は問い合わせください。

問 茨城県筑西市県税事務所境支所
Tel0280・87・1120

確定申告の受け付け

所得税・個人消費税・贈与税の
確定申告会場を開設します。

日時 2月18日(月)～3月15日(金)

「土曜日、日曜日を除く」
時間 9時～(受付時間：8時30
分～16時)
場所 古河税務署

※申告書の作成には時間を要しま
すので、早めにお越しください。

※国税庁ホームページ「確定申告
書等作成コーナー」を利用する
と、自宅等で確定申告書等を作成
できます。

問 古河税務署
Tel32・4161



古河第一高等学校

定時制生徒募集

■編入学

応募資格 他的高等学校を中途退
学し、1学年(年次)を修了してい
る人等

学科 定時制普通科(2学年以上
への入学)

試験日 3月14日(木)

選考方法 学科試験、面接

受付期間 2月1日(金)～20日(水)

■成人特例入学試験制度

応募資格 満20歳以上で義務教育
を修了した人(平成31年4月1日
現在)

学科 定時制普通科

試験日 3月5日(火)

選考方法 作文、面接

受付期間 2月12日(火)～14日(木)

※願書は古河第一高等学校で交付
します。詳細は問い合わせくださ
い。

申込・問 古河第一高等学校定時
制Tel32・0434
(受付時間：15時～20時)

12月4日～10日は人権週間

自分と同じように他の人にも人
権があることに理解を深め、お互
いに相手の立場を尊重し、豊かな
人間関係をつくりましょう。

問 水戸地方法務局

Tel029・227・9919

愛直便お見合いパーティー

日時 12月6日(木)20時～

場所 レストランサンローゼ
(中央町3・2・5)

対象 40歳未満の独身男女

定員 男女各15人

費用 男性3千円、女性千円

申込期限 12月5日(水)

問 古河婚活支援会(担当：大西)

Tel080・2041・1515

✉kogakon@docomo.ne.jp

⑧総和庁舎 Tel.92-3111
 ⑨古河庁舎 Tel.22-5111
 ⑩三和庁舎 Tel.76-1511
 ⑪健康の駅 各課直通電話番号
 ⑫古河福祉の森会館 Tel.48-6881～3

出合いパーティー

日時 12月24日(月)13時30分～
場所 とねミドリ館
対象
 ・Aコース…45歳以下の独身男女
 ・Bコース…45歳以上の独身男女
費用 男性3千円、女性千円
申込期限 12月21日(金)⑫
問 NPO法人ベルサポート
 Tel.0280・87・7085

あなたも里親になりませんか

里親とは、事情により家庭で養育を受けることのできない子どもを、温かい愛情と家庭的な雰囲気の中で育てる人のことです。
里親の種類 養育里親、親族里親、専門里親、養子縁組目的里親
里親になるには 要件に該当し、研修を修了すると里親として認定されます

問 茨城県筑西児童相談所

Tel.0296・24・1614

くだもの展

さまざまな角度から果物の特徴にスポットを当て、隠れた魅力と

して紹介します。

期間 1月27日(日)まで
時間 9時30分～17時
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)、12月28日(金)～1月1日(火)
場所 ミュージアムパーク茨城県自然博物館
費用 一般740円、満70歳以上370円、高校・大学生450円、小中学生450円
問 ミュージアムパーク茨城県自然博物館
 Tel.0297・38・1999

放送大学入学生募集

心理学・福祉・歴史・文学・情報・心理学など、約300の幅広い授業項目があり、1科目から学ぶことができます。

出願期間 第1回…12月1日(土)～

2月28日(木)、第2回…3月1日(金)～17日(日)

※資料を無料で配布していますので、請求ください。

問 放送大学茨城学習センター

Tel.029・228・0683

日本心臓ペースメーカー友の会講演会

■不整脈・心臓ペースメーカー等の最新医療&様々な患者様の疑問に答える

日時 1月19日(土)13時30分
場所 しもだて地域交流センター「アルテリオ」
定員 150人程度(先着)
費用 500円
 ※付添者は無料。
問 日本心臓ペースメーカー友の会茨城県支部
 Tel.0297・83・6199

12月の納税など

納期限および口座振替日は

12月25日(火)

固定資産税・都市計画税	第3期
国民健康保険税	第6期
介護保険料	第6期
後期高齢者医療保険料	第6期
保育料	12月分

総和庁舎 窓口の延長開庁

木曜日は⑧市民総合窓口課、⑨子ども福祉課の一部窓口を19時まで延長開庁しています。

問 ⑧市民総合窓口課

⑨子ども福祉課

古河地区のごみの出し方にご協力を

プラスチックせともの類のごみで、処理しにくいごみが増えています。適切な出し方にご協力ください。

ホース・コード類、ブルーシート 2m以下に切ってから、袋に入れて出してください

農業用ビニール・ひも類 農業(事業)によるものは産業廃棄物となり、家庭ごみでは出せません

問 ⑩環境課、古河クリーンセンターTel.22-6353

若者・子育て世帯定住促進奨励金制度

■転入者住宅取得奨励金

平成24年1月1日以降に古河市に転入し、住宅・マンションを取得した世帯へ奨励金を交付します。

対象 次の①②全てに該当する世帯

①本人または配偶者が、39歳以下の世帯もしくは15歳以下の子どもを養育する世帯

②平成24年1月1日以降に古河市に転入し、平成27年1月1日～平成32年12月31日に住宅・マンションを取得した世帯

交付額

種別	内容	交付額
新築住宅購入	転入者住宅取得奨励金	40万円
	市内業者施工奨励金	10万円
	保留地取得奨励金	100万円
中古住宅購入	転入者住宅取得奨励金	40万円
	市内業者リフォーム施工奨励金	10万円

【共通事項】

申請期間 新築・中古住宅を取得した日または古河市に転入(転居)した日のいずれか遅い日から6カ月以内

申込・問 ㊦企業誘致・定住促進室にある申請書等に記入の上、申し込み(申請書等は市ホームページからダウンロード可)

㊦企業誘致・定住促進室



■二世帯同居等支援奨励金

平成28年1月1日以降に二世帯が同居するため、市内業者施工による住宅・マンションを取得した子世帯へ奨励金を交付します。

対象 本人または配偶者が、39歳以下の世帯もしくは15歳以下の子を養育する世帯のいずれかで、主たる契約者が子世帯

交付額

種別	内容	交付額
住宅購入	二世帯同居等支援奨励金	40万円
保留地取得	保留地取得奨励金	100万円

■フラット35金利優遇

奨励金制度に該当する見込みの人は、住宅ローン(フラット35)の金利優遇を受けられる場合があります。詳細は、問い合わせください。

不動産公売に参加してみませんか

市および茨城租税債権管理機構では、入札による不動産公売を実施します。

日時 1月30日(水) [受付時間：12時50分～] **場所** 市役所古河庁舎3階全員協議会室

売却区分番号	見積価額	公売保証金	財産の表示(登記簿による表示)					執行機関	
			種類	所在	地番	地目、構造	地積、床面積		
古30-7	108万円	11万円	土地	上片田字四軒前	1291番13	宅地	122.38㎡	古河市	
古30-8	280万円	28万円		諸川字田測	1743番2	雑種地	399㎡		
古30-9	333万円	34万円	居宅	茶屋新田字往還西	453番26	宅地	204.82㎡		
					453番地26	木造、亜鉛メッキ鋼板葺、平家建	56.31㎡		
古30-10	184万円	19万円	居宅	仁連字合ノ田	1176番6	宅地	238.53㎡		
					1176番地6	木造、スレート葺、2階建	1階51.34㎡ 2階39.74㎡		
30-141	43万円	5万円	土地	大山字嘉平下	294番1	畑	519㎡		茨城租税債権管理機構
30-142	20万円	2万円		大山字教明地	833番1	田	750㎡		
30-143	23万円	3万円			838番1	田	903㎡		
30-144	8万円	1万円			887番2	畑	297㎡		
30-145	12万円	2万円			大山字水神下	2501番2	田	495㎡	
30-146	446万円	45万円	居宅	大山字小堤	248番1	畑	212㎡		
					249番3	山林	32㎡		
					250番3	宅地	67.79㎡		
					247番1	宅地	632.19㎡(持分1/2)		
					248番地1ほか	木造、瓦葺、2階建	1階118.02㎡ 2階38.50㎡		
30-154	9万円	1万円	土地	尾崎字大谷橋	5406番	田	309㎡		
30-155	56万円	6万円		尾崎字幸ヶ田	4993番1	田	1,712㎡		
30-156	550万円	55万円		諸川字明神下	1754番1	畑	1,833㎡		

※売却区分番号30-141、30-142、30-143、30-144、30-145、30-154、30-155、30-156の買い受けは、農地のため「買受適格証明書」が必要です。㊦農業委員会事務局への買受適格証明願の申請期間は12月17日(月)～20日(木)です。詳細は農業委員会事務局へ問い合わせください。

※公売に関することは、執行機関へ問い合わせください。

問 ㊦収納課、茨城租税債権管理機構Tel029-225-1221



各種相談のご案内

相談窓口がわからない場合は、☎市民総合窓口課相談係Tel92-3111(代)へ

区分	期日	時間	場所	予約等	申込・問
市民の法律相談 	12/14(古)、12/18(三)、12/20(総)、12/21(古)	13時～16時40分	☎1階市民相談室	12/3(月)8時30分～ 1/4(金) 8時30分～	☎市民総合窓口課 Tel92-3111
	1/11(金)		☎1階相談室1-3		
	1/15(火)		☎第2庁舎3階会議室4		
	1/17(木)		☎1階市民相談室		
1/25(金)					
行政相談 	1月、2月はお休みします。				
税務相談 	12/11(火)	13時30分～16時30分	☎1階市民相談室	要予約 9時～16時	関東信越税理士会古河支部 Tel0297-44-8585(柳田)
	1/8(火)				
在住外国人生活相談	月～金	9時30分～11時30分 13時30分～16時30分	☎ふるさと館	母国語での相談のみ要予約	外国人アットホームin古河 (☎企画課内)Tel92-1404
		8時30分～17時15分	要相談	要予約	古河市国際交流協会事務局 (☎企画課内)Tel92-3111
女性相談・家庭児童相談	月～金	8時30分～17時15分	総和庁舎	不要	☎子ども福祉課Tel92-3111
DV相談 	月～金	9時～17時	非公開	要予約	古河市配偶者暴力相談支援センターTel92-7209
心の健康相談 	12/6(木)	13時～15時	健康の駅	要予約	☎健康づくり課Tel48-6883
	1/17(木)				
知って得する健康相談 	12/6(木)	13時30分～14時30分	古河福祉の森会館	要予約	☎健康づくり課Tel48-6883
	12/25(火)				
就学相談	月～金	8時30分～17時15分	古河庁舎2階	要予約	☎指導課Tel22-5111
障害者相談	12/21(金)	10時～12時	☎2階視聴覚室3	不要	☎障がい福祉課Tel92-4919
	1/12(土)	13時30分～15時30分	☎2階視聴覚室		
認知症に関する個別相談 	12/11(火)	13時～16時	健康の駅	要予約☎	☎高齢者サポートセンター-総和Tel92-5920
出張年金相談 	12/19(水)	10時～14時30分	古河商工会議所 (鴻巣1189-4)	11/19(月)～ 12/17(月)～	下館年金事務所 Tel0296-25-0829
	1/16(水)				
消費生活相談 	月～金	9時～12時 13時～16時	古河市消費生活センター(☎商工政策課内)	不要	古河市消費生活センター Tel23-1718
		12/25(火)	10時～12時 13時～15時		
人権相談	12/5(水)は「特設人権相談所」を開設します。 10時～12時、13時～15時 古河庁舎、総和庁舎、三和庁舎 ※詳細は問い合わせください。			要予約☎	☎人権・男女共同参画室 Tel92-3111
人権生活相談	12月、1月はお休みします。				
広域隣保人権生活相談	月・木(12/24・31、1/3・14を除く)、9時30分～11時30分 山田幸助相談員		☎1階市民相談室	要予約☎	隣保館Tel48-1989
	火・木・金(1/1・3を除く)、10時～12時、峯和代相談員		総和庁舎第2庁舎		
生活困窮者相談(就労支援) 	月～金	8時30分～17時15分	古河市生活支援センター(健康の駅内)	要予約☎	古河市生活支援センター Tel92-7017
心配ごと相談	毎週水曜日 会場輪番制	13時30分～15時30分	健康の駅/三和地域福祉センター	要予約☎	古河市社会福祉協議会 Tel48-0808

市役所各庁舎案内

☎総和庁舎 Tel92-3111 〒306-0291古河市下大野2248
 ☎古河庁舎 Tel22-5111 〒306-8601古河市長谷町38-18
 ☎三和庁舎 Tel76-1511 〒306-0198古河市仁連2065
 ☎健康の駅 Tel92-5771 ※各課に直通電話があります。
 〒306-0221古河市駒羽根1501
 ☎古河福祉の森会館 Tel48-6882
 〒306-0044古河市新久田271-1
 開庁時間：月～金曜日、8時30分～17時15分(祝日・年末年始を除く)
 ※木曜日は☎市民総合窓口課、☎子ども福祉課の一部窓口を19時まで延長開庁。

人口 (11月1日現在)

住民基本台帳から
 総人口 143,710人(-28)
 男 72,481人(-30)
 女 71,229人(+2)
 世帯数 61,323世帯(+70)
 ()内は前月比

加須市(埼玉県)



■第9回全国高等学校選抜
スポーツクライミング選手権大会
全国各地から選抜された高校生
クライマーの熱い戦いを間近で観
戦しよう。

日時

12/22(土)9時～17時30分

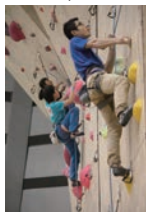
12/23(日)8時40分～15時30分

場所 加須市民体育館(加須こい
のぼりクライミングウォール)

[加須市下三俣590]

問 スポーツ振興課

TEL0480-62-6123



板倉町(群馬県)



■ポップワークス展2018

東毛地区近隣の作家によるグ
ループ展。個性的なイラスト、立
体造形、写真などが多数展示され
ます。

期間 12/6(木)～16(日)

場所 わたらせ自然館
(板倉町海老瀬4663-1)

問 わたらせ自然館

TEL0276-82-1935



栃木市(栃木県)



■国の登録有形文化財で味わう
「とちぎ江戸料理」のランチ

美しい日本庭園を眺めながら、
小江戸栃木の古くて新しい味覚を
ご賞味ください。

場所 横山郷土館(栃木市入舟町
2-16)

メニュー 蔵の街弁当 A 2,160
円、歌麿雪月花弁当「花」1,295
円など

申込期限 希望日の1週間前

問 横山郷土館(受付時間：9時～
17時)TEL0282-22-0159



小山市(栃木県)



■おやま本場結城紬クラフト館ワークショップ教室

期日・内容 ①12/15(土)、1/5(土)：輪織り麻ひもバッ
グ作り②12/19(水)：まゆクラフト「お正月飾りを作
ろう」③12/22(土)：ディンプルアートで作る小さな
フォトフレーム

場所 おやま本場結城紬クラフト館

費用 ①1,000円②500円③700円

申込・問 おやま本場結城紬クラフト館

TEL0285-32-6477

野木町(栃木県)



■TOWN-NOGIイルミネーション2018

JR野木駅前東西ロータリーに「エンジェル」など
多数のオブジェが登場する他、約8万球のLEDライ
トが冬の駅前を華やかに彩ります。

期間 2/17(日)まで

時間 日没後(17時ごろ)～24時

場所 JR野木駅前東西ロータリー

※車で来場の際は、有料駐車場をご利用ください。

問 野木町観光協会(産業課内)TEL0280-57-4153

◆10月号の表紙は消防団の
強い使命感が胸にせまる写
真でした。
(ひでちゃん・70代男性)
◆最近、古河駅周辺でも外
国人に出会うことが多くな
りました。幼少期から英会
話になじみのなかった私
は、今でも外国人を見ると
「ヒヤヒヤ・ドキドキ」感
が強く、2度目の東京オリ
ンピック観戦を前に、苦手
な英会話を小学生と一緒に
学びたいとの思いに駆られ
ています。
(FM・70代男性)
◆古河の歴史や、お祭りな
ど勉強できたり、市民活動

市民からの
お便り

10月号「読者アンケート」でいただいた
ご意見(一部抜粋)を紹介します!

に参加できたり積極的にか
かわれる情報があると嬉し
いです!
(おでんちゃん・30代女性)
◆「アンケート応募につい
て」最初はメールで応募し
ようとしたのですが、問い合
わせのフォームからで良い
のかわからず、今回はハガ
キにしました。できればア
ンケート応募用のフォーム
を別で作ってもらえたらわ
かりやすいです。
(ポウのママ・30代女性)
◆小さな子がいるので、輪
番などの情報は助かってい
ます。その他子ども向けの
情報があったら載せてほし
いです。
(こまりん・30代女性)
◆美術館、文学館、博物館、
資料館の開催展内容でもう
少し詳細な情報を希望。
(60代男性)
■今月から市ホームページ
からもアンケートの応募が
可能になりました。これか
らも皆さんの声に応えられ
るよう取り組んでいきます。

インターネットで 市内情報を発信中！



古河市

Facebookページで
市のイベント情報や話題を発信中！



citykoga_official

Instagramページで
市の魅力的な風景を発信中！



コガドウガ～動画で発見！古河市の魅力～

YouTubeを活用して
市の魅力を動画で発信中！



詳細は、市ホームページをご覧ください
<https://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/>

Kogastagram



ID:r0150015 DATE:2018.9.18
#古河公方公園#夕暮れ時

Instagramで古河の魅力を投稿しよう！

市内で撮った写真にハッシュタグ
#こが暮らし#こが育ちをつけて投稿してください！
毎月1枚ベストショットを選出し掲載します！



読者アンケート

今月のプレゼント

10月にリニューアルオープン。新しい中華料理の楽しみ方を提供中！
同時に惣菜スペースもオープンしました！

鳥のから揚げ200g 20名様

中華食房
天天からの
プレゼント



※アンケート回答者の中から抽選でプレゼントが当たります。
当選者には引換券をお送りします(品物は発送しません)。
※お店をPRしませんか。
読者アンケートのプレゼントを提供していただけるお店を
随時募集しています。詳細は秘書広報課までご連絡ください。

「アンケートの回答・住所・氏名・ペンネーム・年齢」を明記の上、下記宛先までご応募ください。

アンケート

- Q1 今月号でよかった特集や写真があれば教えてください
Q2 取り上げてほしい内容や企画があれば教えてください
Q3 広報に関するご意見・ご感想をお聞かせください
※お寄せいただいたご意見等は、紙面に掲載する場合があります。

メール・QRコードで応募

hisho.kouhou@city.ibaraki-koga.lg.jp
(タイトルは「読者アンケート応募」とする)



ハガキで応募

〒306-0291 茨城県古河市下大野2248
古河市役所 秘書広報課

12/15
必着